

京都府の地震活動

令和7年（2025年）2月

第 38 巻 2 号

京都地方気象台

目 次

震央分布図、概況	・・・ 1
震央分布図、断面図	・・・ 2
京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度一覧表	・・・ 3
京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度分布図	・・・ 4
【地震一口メモ】震度観測について	・・・ 7

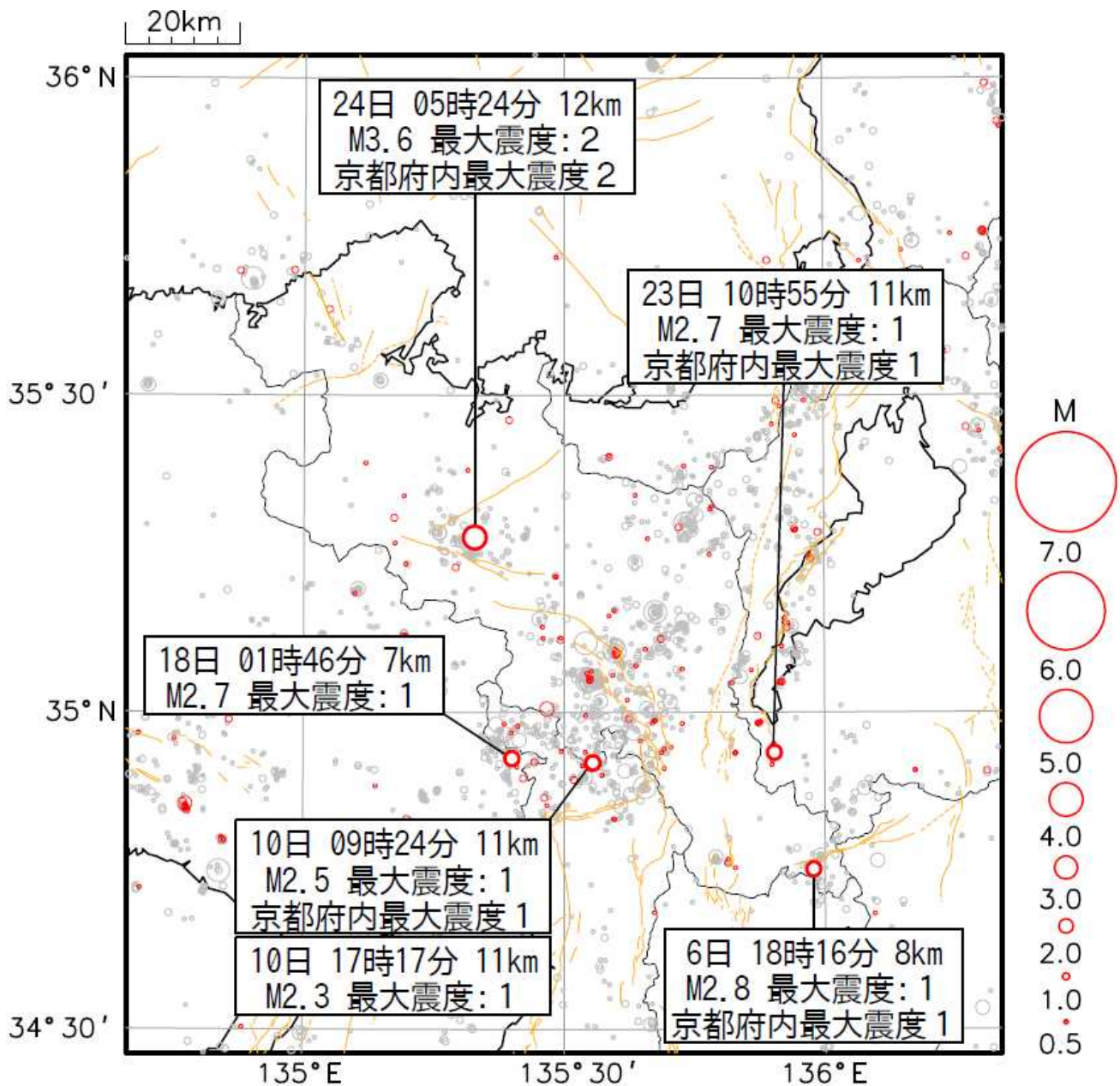
『京都府の地震活動』は、京都府及びその周辺の地震活動状況を解説するとともに、地震防災知識の普及に資するため、毎月刊行しています。

本誌に掲載した震源要素、震度データは、再調査された後、修正されることがあります。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

震央分布図（マグニチュード 0.5 以上、深さ 0～80km）



- ・ (2024年3月1日～2025年2月28日、深さ 0～80km、 $M \geq 0.5$)
- ・ 2025年2月の地震を赤く表示（総数227）
- ・ 震源を表す「○」の記号は、マグニチュード（M）の大きさに対応したサイズで表記。
- ・ 震度 1 以上を観測した地震には、日時、深さ、マグニチュード（M）、最大震度及び京都府内で震度を観測した地震については京都府内最大震度を付記。
- ・ 橙色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

概況

2 月中、震央分布図内で観測したマグニチュード 2.0 以上の地震は 11 回、震度 1 以上の揺れを観測した地震は 6 回でした（1 月はそれぞれ 4 回、3 回）。

京都府内で震度 1 以上を観測した地震は 5 回でした（1 月は 2 回）。

6 日 18 時 16 分 京都府南部の地震（深さ 8 km、M2.8）により、京都府笠置町、南山城村で震度 1 を観測したほか、三重県、奈良県で震度 1 を観測しました。

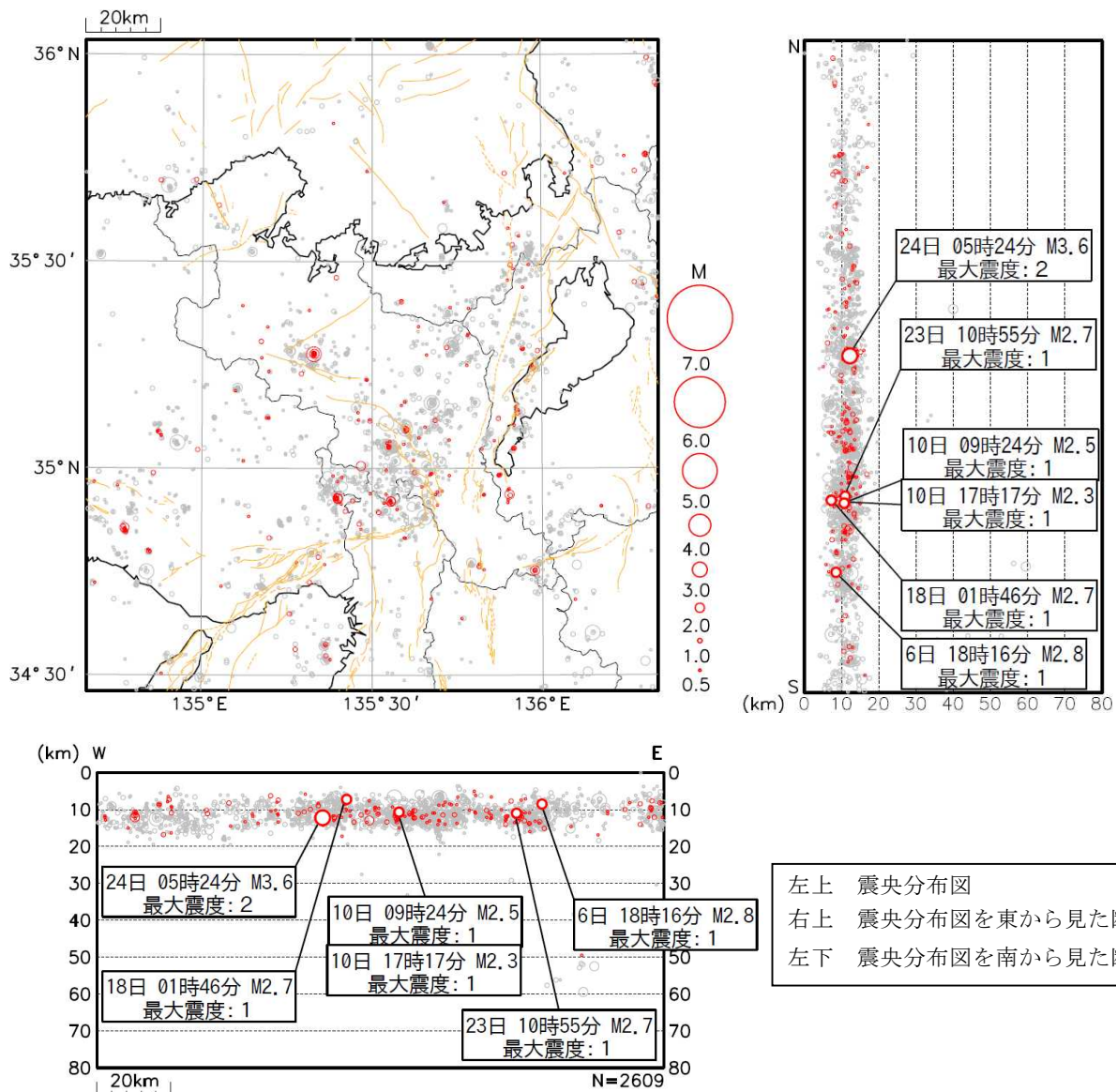
10 日 09 時 24 分 京都府南部の地震（深さ 11 km、M2.5）により、京都府京都市西京区で震度 1 を観測したほか、大阪府で震度 1 を観測しました。

23 日 10 時 55 分 滋賀県南部の地震（深さ 11km、M2.7）により、京都府京都市山科区で震度 1 を観測したほか、滋賀県で震度 1 を観測しました。

24 日 04 時 08 分 石川県西方沖の地震（図の領域外：深さ 9 km、M4.9）により、京都府京丹後市、伊根町で震度 1 を観測したほか、東海・甲信越・北陸・近畿地方にかけて震度 3 ～ 1 を観測しました。

24 日 05 時 24 分 京都府北部の地震（深さ 12km、M3.6）により、京都府舞鶴市・京丹波町で震度 2 を観測したほか、福井県、滋賀県、京都府、兵庫県で震度 1 を観測しました。

震央分布図、断面図（マグニチュード 0.5 以上、深さ 0 ～ 80km）



- ・（2024年3月1日～2025年2月28日、深さ 0 ～ 80km、M $\geq$ 0.5）
- ・2025年2月の地震を赤く表示（総数227）
- ・震源を表す「○」の記号は、マグニチュード（M）の大きさに対応したサイズで表記。
- ・震度 1 以上を観測した地震には、日時、マグニチュード（M）、最大震度を付記。
- ・橙色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

深さ数 km ～ 約 20km に分布している地震は陸側のプレート内で発生した地震（地殻内地震）、深さ約 30km ～ 約 60km に分布している地震は、沈み込むフィリピン海プレート内の地震です。

京都府で震度 1 以上の揺れを観測した地震の震度一覧表（2025 年 2 月）

番号	観測日時		震央地名	北緯	東経	深さ	規模
	月 日	時 分		(度分)	(度分)	(km)	(M)
①	2月6日	18:16	京都府南部	34° 45.1′	135° 58.6′	8	2.8
②	2月10日	09:24	京都府南部	34° 55.2′	135° 33.3′	11	2.5
③	2月23日	10:55	滋賀県南部	34° 56.2′	135° 54.2′	11	2.7
④	2月24日	04:09	石川県西方沖	36° 55.9′	136° 22.8′	9	4.9
⑤	2月24日	05:24	京都府北部	35° 16.5′	135° 19.7′	12	3.6

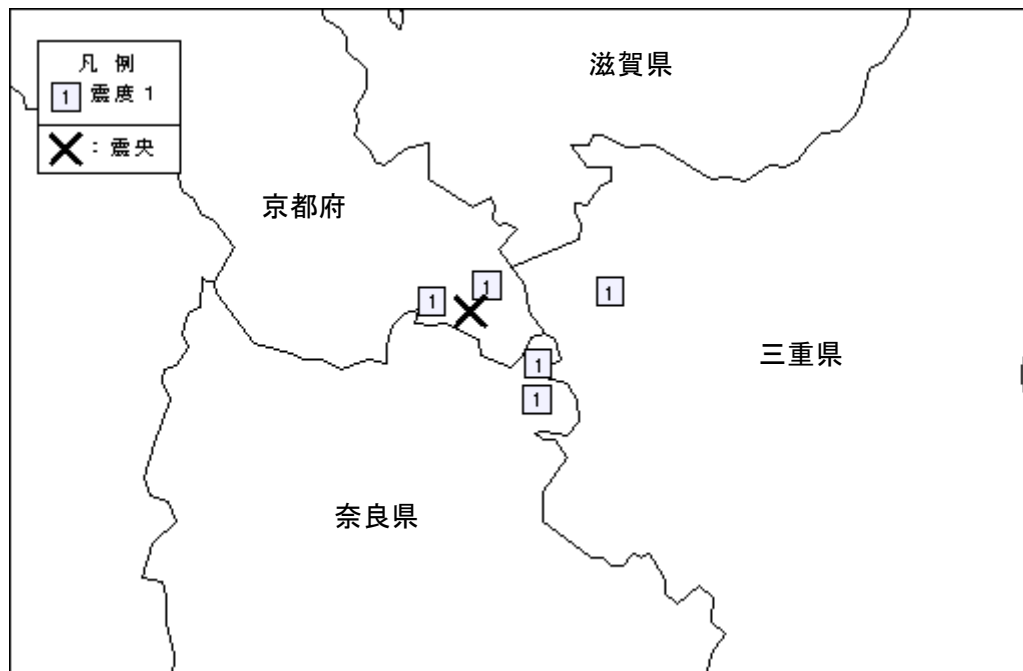
地域	震度観測点	所属	各地の震度				
			①	②	③	④	⑤
北 部	福知山市内記	気	-	-	-	-	1
	福知山市長田野町	防	-	-	-	-	1
	福知山市三和町千束	自	-	-	-	-	1
	福知山市夜久野町額田	自	-	-	-	-	-
	福知山市大江町河守	自	-	-	-	-	1
	舞鶴市下福井	気	-	-	-	-	-
	舞鶴市浜	防	-	-	-	-	-
	舞鶴市北吸	自	-	-	-	-	2
	綾部市若竹町	自	-	-	-	-	1
	宮津市柳縄手	自	-	-	-	-	-
	伊根町亀島	防	-	-	-	-	-
	伊根町日出	自	-	-	-	1	-
	京丹後市弥栄町吉沢	気	-	-	-	-	-
	京丹後市久美浜町広瀬	防	-	-	-	-	-
	京丹後市峰山町	自	-	-	-	1	-
	京丹後市大宮町	自	-	-	-	1	-
	京丹後市丹後町	自	-	-	-	-	-
	京丹後市久美浜市民局	自	-	-	-	-	-
	京丹後市網野町	自	-	-	-	1	-
	京丹後市弥栄町溝谷	自	-	-	-	1	-
南 部	与謝野町加悦	自	-	-	-	-	1
	与謝野町岩滝	自	-	-	-	-	-
	与謝野町四辻	自	-	-	-	-	-
	京都北区大宮西脇台町	自	-	-	-	-	-
	京都上京区藪ノ内町	自	-	-	-	-	-
	京都左京区広河原能見町	防	-	-	-	-	-
	京都左京区田中	自	-	-	-	-	-
	京都中京区西ノ京	気	-	-	-	-	1
	京都中京区河原町御池	自	-	-	-	-	-
	京都東山区清水	自	-	-	-	-	-
	京都下京区河原町堀小路	自	-	-	-	-	-
	京都南区西九条	自	-	-	-	-	-
	京都右京区京北周山町	自	-	-	-	-	1
	京都右京区太秦	自	-	-	-	-	-

地域	震度観測点	所属	各地の震度				
			①	②	③	④	⑤
南 部	京都伏見区竹田	自	-	-	-	-	-
	京都伏見区醍醐	自	-	-	-	-	-
	京都山科区安朱川向町	防	-	-	1	-	-
	京都山科区西野	自	-	-	-	-	-
	京都西京区榎原	自	-	-	-	-	-
	京都西京区大枝	自	-	1	-	-	-
	宇治市宇治琵琶	気	-	-	-	-	-
	宇治市折居台	防	-	-	-	-	-
	亀岡市安町	気	-	-	-	-	1
	亀岡市余部町	防	-	-	-	-	-
	城陽市寺田	自	-	-	-	-	-
	向日市寺戸町	自	-	-	-	-	-
	長岡京市開田	自	-	-	-	-	-
	八幡市八幡	自	-	-	-	-	-
	大山崎町円明寺	自	-	-	-	-	-
	久御山町田井	自	-	-	-	-	-
	京田辺市田辺	自	-	-	-	-	-
	井手町井手	自	-	-	-	-	-
	宇治市原町立川	自	-	-	-	-	-
	笠置町笠置	自	1	-	-	-	-
	和束町釜塚	自	-	-	-	-	-
南 部	精華町南稲八妻	自	-	-	-	-	-
	南山城村北大河原	自	1	-	-	-	-
	京丹波町坂原	気	-	-	-	-	-
	京丹波町橋爪	自	-	-	-	-	1
	京丹波町本庄	自	-	-	-	-	2
	京丹波町蒲生	自	-	-	-	-	1
	南丹市美山町島	自	-	-	-	-	-
	南丹市日吉町保野田	自	-	-	-	-	-
	南丹市八木町八木	自	-	-	-	-	-
	南丹市園部町小椋町	自	-	-	-	-	1
	木津川市加茂町里	自	-	-	-	-	-
	木津川市木津	自	-	-	-	-	-
	木津川市山城町上粕	自	-	-	-	-	-

注 1：所属のうち、「気」は「気象庁」、「防」は「国立研究開発法人防災科学技術研究所」、「自」は「自治体」を示しています。

注 2：表○数字は、2 月に京都府内で震度 1 以上の揺れを観測した地震番号を表しています。

① 2 月 6 日 18 時 16 分 京都府南部の地震 (M2.8、深さ 8 km) の震度分布図 (観測点別)



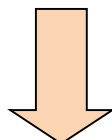
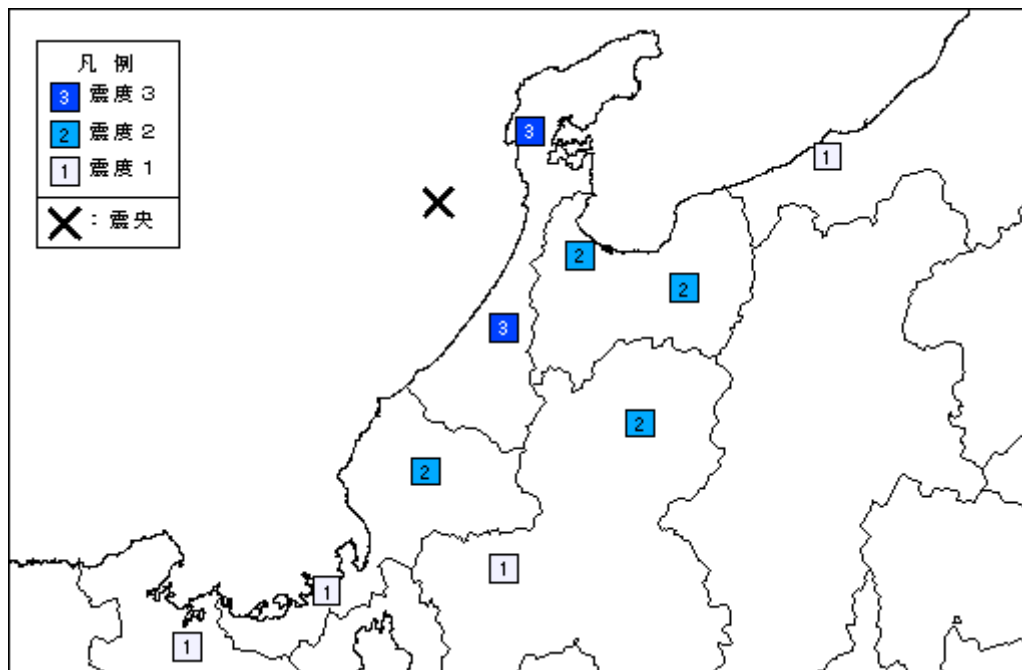
② 2 月 10 日 09 時 24 分 京都府南部の地震 (M2.5、深さ 11km) の震度分布図 (観測点別)

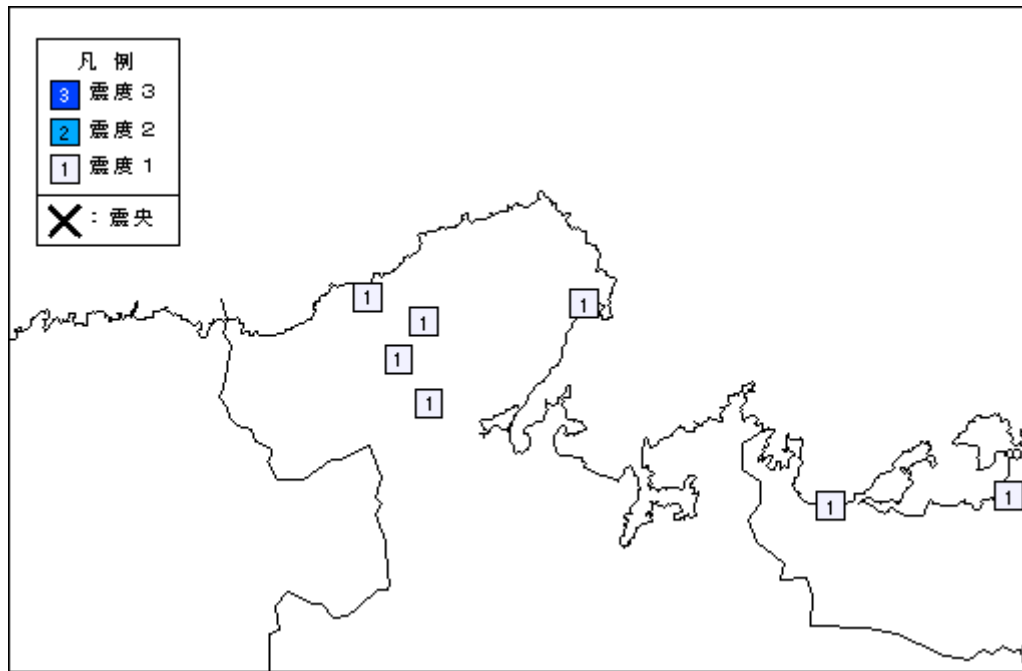


③ 2 月 23 日 10 時 55 分 滋賀県南部の地震 (M2.7、深さ 11km) の震度分布図 (観測点別)

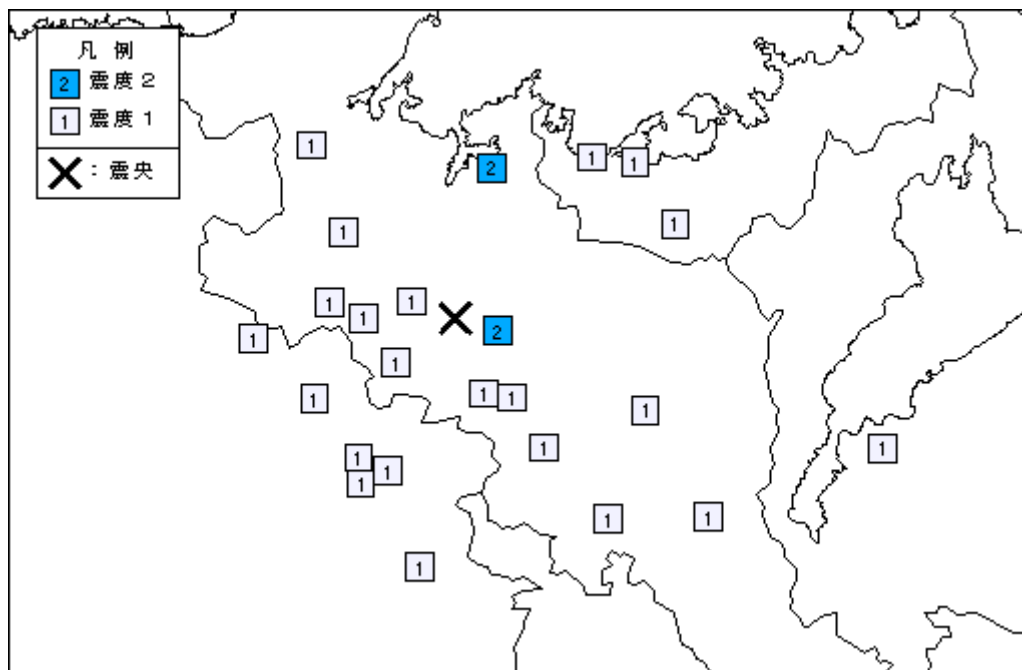


④ 2 月 24 日 04 時 08 分 石川県西方沖の地震 (M4.9、深さ 9 km) の震度分布図 (上図：地域別、下図：観測点別)





⑤ 2 月 24 日 05 時 24 分 京都府北部の地震（M3.6、深さ 12km）の震度分布図（観測点別）



【地震一口メモ】

震度観測について

気象庁が発表する地震情報は、テレビやラジオ、インターネットなどで配信され、国や地方公共団体、国民の皆様にも広く伝達されています。その情報の一つである震度情報は、国や防災関係機関の初動対応などに利用されるだけでなく、被害の推定などの参考となる重要な情報です。

震度は、過去には人間による体感で観測していましたが、平成 8 年（1996 年）4 月からは、計測震度計（以下、「震度計」という。）という機械により自動観測をおこなっています。なお、京都府内には、地震情報に活用している気象庁、地方公共団体、国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度計が計 68 か所（令和 7 年 3 月現在）あり、震度計の配置図は、気象庁ホームページで公開しています。

気象庁が発表する震度は、気象庁震度階級関連解説表（以下、「関連解説表」という。）の通り震度 0 ～ 7 までの 10 階級（震度 5、6 は弱、強と 2 階級）あり、震度階級によって揺れの状況や被害の程度が変わります。下の表は、関連解説表に基づき、震度と揺れの状況をまとめたものです。ここで、この表には以下の注釈（青枠）があります。

「この表は、ある震度が観測された時にその周辺で発生するゆれなどの現象や被害の目安を示したものです。」

震度計は、基本的に市区町村に一つは設置されていますが、お住まいの住居などは、必ずしも震度計の近くにはなく、ある程度距離が離れていることが多いことから「周辺で発生するゆれなどの現象や被害の目安」となっており、震度計で観測した震度と関連解説表により示された「震度と揺れの状況」がお住まいの住居などで一致しないこともあります。さらに、震度は、震度計を設置している地盤の状況や地震波の伝わり方などにより震度 1 程度の違いがあることもあり、これらを知っていただいた上で、事前の備えや地震発生後の防災活動、被害の確認などにご利用ください。これら震度を扱う際の注意点は、気象庁ホームページの関連解説表に「使用にあたっての留意事項」として記載しているため、ご確認ください。

震度と揺れの状況（気象庁ホームページ）

気象庁ホームページ「震度について」

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/shindo/index.html>

気象庁ホームページ「震度観測点」

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/jishin/intens-st/index.html>

気象庁ホームページ「気象庁震度階級関連解説表」

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/shindo/kaisetsu.html>

